

第52回獣医学特別セミナー

系統・個体発生から俯瞰する免疫システムの
時空間ダイナミクス

後飯塚 僚 先生

(東京理科大学生命科学研究所 生体運命制御部門)

2021年9月28日 (火) 16:30 - 18:00

教室変更

農学部 第6・7講義室 → **iCOVER 1F 101教室**

人生の転機には、必ずと云っていいほど、運命的な出会いがあります。私の場合、1993年に東京大学獣医内科からアラバマ大学発生免疫研究部門のMax D. Cooper教授の研究室に客員研究員として留学したのが、獣医臨床から基礎免疫学研究への転機となりました。獲得免疫システムの根幹を成すT細胞とB細胞の発見者としてCooper教授は2018年にはJapan Prize、2019年にはノーベル賞受賞者を多数輩出しているラスカー賞を授賞されました。今回のセミナーでは、小児科医として免疫不全患者の臨床から始めて、ニワトリ、ヤツメウナギなど多彩な動物を研究対象とした比較免疫学的アプローチで免疫システムの本質へと辿り着いたCooper教授の研究を足掛かりとして、「免疫システムを支える場の形成」と「場の時間的变化に伴う免疫システムの多様性形成」機構について私の研究を紹介します。それを基に、流行に流されない、重箱の隅などつつかない研究のオリジナリティーとは何か、皆様と議論できれば幸いと考えております。

連絡先：水野 (5894) 、三宅 (5913) 、伊賀瀬 (5897)